

【自由回答】 治水に対する、自由なご意見をお願いします。

身近な川：鮎沢川

番号	河川名	性別	年齢	意見
N1	鮎沢川	男	30代	本流に流れ込む小さな沢の整備等、土石流の原因を取り除く。 雑木林を増やして、山崩れを防ぐ。
N2	鮎沢川	男	40代	最近異常気象なので、再度危険な場所がないか見直した方が良いと思う。
N3	鮎沢川	男	40代	川沿いに駿河小山幼稚園もあり、歩道は整備されているものの、柵や橋の柵が隙間があいている箇所がある、落ちると危険と感じる。 又、御殿場線沿いのでもあり、草の伸びた場所は地域で草刈りするなどしている。行政、JR東海の責任区分も明確になっていないのか線路と川の間が美しく感じない。電車からもそう感じる。富士山と一体となった美観を持った河川なので整備をお願いしたい。
N4	鮎沢川	男	40代	鮎沢川は、御殿場の一部及び小山町全域の雨水が流れるので、最近の大雨などで川の許容量がオーバーする可能性が起こる気がします。音淵区と生土区にある山が崩れた場合、鮎沢川を堰き止めて、広範囲で水没する恐れがある。
N5	鮎沢川	男	50代	護岸整備が進み、台風時等の被災も少なくなったと思う反面、護岸ブロックがやたら目につき、景観は良くない。田舎町で、自然の豊かな山河で育った自分にとっては、どうしても少年時代と比較し残念な思いがします。水害と景観、なかなか比較は難しいかと思いますが、 H22年9月の台風で、小山町の河川は大きく被災しました。その箇所は昔から何度となく被災した所であり、今の技術をもってしても自然には勝てないものかと感じました。護岸強化でなく、川の流れを変えるとか根本的な対策が必要なのでは。
N6	鮎沢川	男	50代	ただ単に、堤防やダム、放水路を整備するのではなく、山地の保安(森林)や地域住民一戸ずつが環境と取り組むことが必要であると思います。広い範囲の意味で治水事業は必要だと思います。
N7	鮎沢川	男	60代	昔は波堤が在って水流を調整していたが、現在は大雨が降るとコントロール出来ず、護岸の石垣を越え流出に至る。
N8	鮎沢川	男	60代	予算が無いから出来ないといわれる。 魚の住める川にして欲しい。 水の流れる音は人の心を「ほっ」とさせる。 弁当持参で川遊びがしたい。
N9	鮎沢川	男	60代	大雨の時、演習場の砂が流れ込む為、演習場に砂防が必要と思います。
N10	鮎沢川	男	60代	上流部に治山工事を。河川工事と治山工事を同時に施工しなければ安全は確保されない。
N11	鮎沢川	男	60代	護岸の小さな損壊を見逃さないで点検と修復をこまめに実施して、大きな被害を防いでもらいたい。 支流の砂防ダムを出来るだけ多く作り、土砂を本川に流し込まない様にする。自然環境より治水の方を優先すべきである。
N12	鮎沢川	男	60代	どこが危険箇所であるのかわかっているので、その箇所を公開し、県及び住民の共通認識を持てる事が必要と考える。
N13	鮎沢川	男	60代	鮎沢川の支流、大沢川についてですが、護岸が石積みがおらず岩盤がむき出しになり、山の木は大きくなり切る人もいない。川に覆いかぶさっている。いつ土砂災害になってもよい状態となっている箇所が多々あり整備をお願いします。
N14	鮎沢川	男	60代	河床などの整備
N15	鮎沢川	男	60代	治水優先で、水を早く下流に流す工夫はされているが、そこに住んだ生物たちがいなくなった。もっとそこに生きるものたちにも、やさしい方法が有ると思われます。魚穴、魚道をつける。
N16	鮎沢川	男	60代	以前には見られなかった鳥が来て、魚などが少なくなったが。 治水については、堤防などが高くなり、台風等には備えられていると思うが、最近の異常気象には予測がつかない。また、補助金等の問題で堤防等に高さがその川に合わなくても作ってしまう。川に合った治水が必要。
N17	鮎沢川	男	70代	河原や川辺で遊べるという環境ではなく、見るからに大量に出た雨水を、下流へ通過させるための水路というイメージの川であり、過去に発生した(大洪水のたびに)護岸の決壊等を思い出すと不安を覚えます。まだまだ十分な点検と補強が必要だと思います。
N18	鮎沢川	男	70代	各河川の上流、各山側に地山(土留)があると良い。
N19	鮎沢川	男	70代	不用意に木の枝、古材、或いは家の回りの物が大雨の折等流れ込み川を堰止めた事があった。自分を含めて川に近いところに上記のような物を流さない、置かないようにお互いに注意する。
N20	鮎沢川	男	70代	富士山を望みながら、川辺をウォーキングができる舗装してない道
N21	鮎沢川	男	70代	河川工事(護岸)で治水という点で向上したことはよい。しかし、川底が著しく低くなり川の様相が変化して、全く川に触れることができなくなった。一部の地区、魚の放流をしているが、私たちの住む流域に生き物はいなくなり、植物もごく一部に残るのみとなり、渡ることも入ることもできなくなった。とても寂しい。
N22	鮎沢川	男	70代	鮎沢川系に大沢川の記入も必要 大沢川の治水は他の河川より相当遅れている。 特に、堤防・護岸の整備は至急実施の必要あり。
N23	鮎沢川	女	10代	大雨などで水かさが増してしまうのは仕方ないのだが、見に行く人が多いからそれは危険だと思う。

N24	鮎沢川	女	40代	水害が特に心配。異常気象で水位等の変化で危険になる。橋が危険。
N25	鮎沢川	女	50代	過去に水害が発生しその後、整備はされたが、毎年台風の時期になると雨量が増す。流木や流れたものでせき止められ、より以上に川の水は増え、あと少しで川が氾濫するという事が毎年起こり、安心してられない。
N26	鮎沢川	女	50代	側溝のある所で野菜を少し作っているのですが、上流で流れを止められてしまうと水やりに困ります。いつでも流れているようにしてもらいたいです。
N27	鮎沢川	女	60代	普段は穏やかな(昔から見ると水量も減っている)川だと思っているが、これだけ大きな川でも大雨が降ればあつと言う間に水量が増える。合流してくる川はより怖さを増す。最近の異常気象だと川のそばに住みたくないとも思う。本来なら、水の流れや鳥の声を聞きながら過したいと思う。なので治水がしっかり出来ていればいつでも安心して住めるのでは。
N28	鮎沢川	女	70代	川に自生した葦等にビニール等ゴミが引っ掛かり、大水の時に、それに石や砂が溜まり川底が上がり、そのため水の流れが変わり他に被害を及ぼす。
N29	鮎沢川	女	70代	上流で大雨が降った時など水量が護岸を越しそうになる事がある。護岸が低いのか川底が高いのか地形が悪いのかわからない。